

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 発達支援センターめばえ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用人数や活動内容に応じて、広い部屋の確保や個人スペースの確保をしています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		規定に沿って職員を配置しています。必要に応じて、グループ間での連携を図っています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		必要に応じて、写真やイラストを使用しており、意思伝達や個人の持ち物の確認など、子どもたちが自主的に行動できるよう工夫しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		活動室や教材の毎日の清掃、消毒をチェック表を用いています。また、活動に合わせ、パーティションや床に線を引くなどの工夫をしています。	今後、エアコンの清掃を業者へ依頼し、より清潔に保つ予定です。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		課題検討会議を中心に日々の業務や支援の改善に向けて、目標の設定や進捗状況の確認、分析を行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者アンケートを実施し、その内容を基に、業務改善に繋がっています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		毎年自己評価に取り組み、ホームページや配布文書で公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		定期的に外部評価を受け、業務改善に繋がっています。ホームページに公開しています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎年、年間計画を立て、事業所内・法人内研修を実施しています。リモートを含む、外部研修にも参加しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		半年に一回以上、面談を行い、ニーズや課題の把握をしています。客観的に分析し、計画書を作成するために検討会議やアセスメントツールの活用も行っていきます。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		個々に応じたアセスメントツールを活用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		面談や日常のやりとりで得られた情報を基に、発達支援・家族支援・地域支援の観点から課題を整理し、具体的な支援内容を設定しています。	

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		活動前に支援計画の内容を確認し、計画内容に沿った活動目標の設定や活動後には振り返りを行ったり、グループ会では進捗状況の確認を行ったりしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		チームでの年間計画の作成と目標の設定をし、月案や日課計画に繋げています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		各グループの特性や子どもの実態に合わせ、職員間で検討し、プログラムが固定化しないように工夫しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		子どもの実態に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ、計画に反映しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、日課計画に基づき事前に支援の内容や役割分担について確認し、情報を共有しています。	役割分担について、口頭での確認や視覚化しての掲示など、必要に応じて取り組んでいます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には、可能な限り振り返りを行い、互いに気付いた点などを共有し、記録に残しています。	人材育成の観点からも、同じグループの職員間での情報の共有や互いにアドバイスを行い、必要に応じて他グループの職員からの意見等も取り入れるため、時間の確保と習慣化を目指します。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日課計画や個別支援計画の内容に基づき、記録を徹底しています。	支援計画の内容だけでなく、気付いた点なども記録しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		支援内容について定期的なモニタリングを行い、進捗状況や満足度の確認を行っています。環境の変化があった場合も随時見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者、担当者が参画し、子どもの様子や状況に応じた情報共有を行っています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健センターや親子教室への職員派遣や並行先の幼稚園や保育園との情報交換会を行っています。保健師との定期的な電話連絡も行っていません。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートや情報提供シートを作成し、情報提供を行っています。また、互いに訪問したり、保育所等訪問支援を活用し、相互理解に努めています。	

関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートを作成し、訪問や電話連絡を行い情報共有に努めています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		互いに訪問したり電話連絡を行ったりしながら連携を図っています。外部講師を招いての助言を受け、支援に反映しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	年間計画の中に、交流の予定を盛り込ませていましたが、感染症の影響で関わる機会をもつことができませんでした。	感染症の状況を考慮して、双方で安全に交流できるように今後も方法を模索していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		代表者が協議会や子ども子育て会議へ参加しています。その内容については、会議等で職員へ周知を図っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の連絡帳やバス送迎時に情報交換を行っています。必要に応じて、電話連絡も行い、子どもの発達について共通理解を深められるように取り組んでいます。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		ペアレントプログラムを実施しました。	感染症の影響で保護者が孤立化してしまわないよう、日頃のやりとりの中で気になる点は見逃さず支援を行えるように努めています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に運営規定や利用者負担等について説明を行っています。子どもにもわかりやすいようにイラストを用意しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		契約書を提示しながら説明を行い、同意を得ています。計画書については、保護者へ丁寧に説明するように努め、同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		個別面談以外にも随時面談を受け付けています。また、連絡帳や送迎時での保護者の変化に気づけるよう努めています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	父母の会はありませんが、ペアレントプログラムを通して保護者が交流できる機会を設けています。	感染症の影響で、実施回数や人数等の制限をかけさせていただいています。年度末には、茶話会を実施する予定しており、今後も安全面へ配慮しながらのご案内させていただきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		受付担当者や責任者、第三者委員の体制を整え迅速に対応できるよう努めています。契約時に受付者等を説明させていただき、相談や申し入れがあった際は、職員間での共有・改善に努めています。	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の会報や施設の便りを発行し、活動内容や行事について発信しています。		

保護者への説明責任等	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報規定に基づき対応を行っています。個人情報の取扱いについて、契約時に説明を行い、同意を得ています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもの個々の状況に応じた特性を踏まえ、絵・写真カードを用いたり、手本提示を行ったりと積極的に意思疎通ができるように取り組んでいます。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		感染症の影響で、地域住民との交流は少なくなりました。	今後、交流を深める取り組みを検討していきたいと思いません。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルの整備を行い、発生時を想定した訓練を通して職員へ周知を行っています。非常災害マニュアルは、ホールへ掲示し、いつでも閲覧できるようにしています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、避難訓練を実施しています。また、不審者対策訓練や各災害別の計画・訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時には子どもの服薬や予防接種の有無、既往歴・生育歴の確認を行っています。変更がないか定期面談時等に随時確認を行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書に従い、対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有・周知を行っています。半年ごとの集計結果を基に、傾向の分析等もを行っています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護委員会を中心に虐待防止に努めています。事業所内外の研修にも参加し、職員へ周知し、意識の向上に努めています。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在、身体拘束を行う事例はありませんが、法人として身体拘束マニュアルを整備し、必要時に対応できる体制を整えています。		

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年2月1日

発達支援センター めばえ

保護者等数(児童数) 54人

回収数 41人

割合 76%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	39	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 活動ごとに場所が変えていて良いと感じた。 運動したり遊んだりとのびのびと活動できる広さだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動から机上と幅広い面の活動に合わせて活動室をパーテーションで区切ったり2グループに分けたり個室で対応したりと、その活動や子どもに合った環境にできるよう、今後も工夫しながら取り組んで参ります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	39	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 運転手を含め、めばえの全職員が子どもたちと関わっていると感じている。 他の療育施設より人員配置が多く安心できる。臨機応変に対応している。 職員の目が行き届く適した人数だと思う。 外部講師の先生方も早く訪問できると嬉しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 他グループの職員とも連携を図り、子ども一人一人の状況や成長を日々共有しながら対応しています。今後もめばえ全体で子どもたちの支援に努めて参ります。 子どもたちが毎日安心、安全に過ごせるように職員の丁寧な支援を心掛けていきます。 外部講師に関しては、11月から訪問を再開致しましたので、専門職と情報を共有しながら支援して参ります。専門士へのご相談、ご質問がありましたらいつでもご連絡ください。
	③ 生活空間は、本人がわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害特性に応じ、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	37	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> なかなか親子療育も実施できず、施設の中に入ることが少ないためまだ確認できていない。 教室の棚、顔写真付きの表示があったり幼児でも分かりやすいような工夫がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 親子療育の中止が続き、室内見学が少ない状況で申し訳ございません。日中は廊下から見学することは可能ですので、ご希望がありましたら検討いたしますのでご連絡ください。 子どもたちが安心して過ごし、自分で取り組みやすい環境となるように写真カードや絵カード等を活用し、視覚的な配慮に努めています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	40	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> いつも部屋がきれいで清潔感がある、整っている。 子どもが裸足でのびのび過ごせるように空間も安全に部屋が整えられている。 明るく自然もあり気持ちの良い空間だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちがのびのびと快適に過ごせるように日々の清掃や消毒に加え、整理整頓を徹底しています。これからも明るく、清潔感溢れる環境作りに努めて参ります。
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか。	40	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画書に細かな支援計画が書かれていて分かりやすい。 今後、コロナが落ち着いた状況になれば職員との面談の回数が増えると有り難い。 	<ul style="list-style-type: none"> 半年ごとの定期的な面談を設け、ニーズや発達段階に応じた支援計画を作成しています。 面談につきましては、定期的に行っていますが、それ以外の場合でも随時対応できますので困ったことや悩みがある際にはいつでもご連絡ください。
適切な支援の提供							

適切な支援の提供	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか。	37	1	0	1	未記入1	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	39	0	0	1	・様々な活動内容があり、子どもが楽しそうにしている。	・子どもたちの実態とガイドラインの内容を確認し、様々な課題をねらいとしたあそびを取り入れ楽しむことを第一に考えて支援しています。
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか。	37	1	0	3	・毎日いろいろな活動プログラムを行っていただき子どもも楽しんで取り組んでいる。	・子どもたちやグループの実態に応じて、プログラムを工夫しています。一人ひとりの成長に合わせ、次のステップを確認しながら、固定化しないよう取り組んでいます。その際に一人ひとりの状況に応じて課題を調整したり支援を臨機応変に変えたりすることでより多くの達成感や自信に繋がっています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	17	5	0	19	・コロナ禍なので仕方ないと思う。来年はできることを楽しみにしている。	昨年度に引き続き、コロナウイルスの影響で地域との交流を自粛せざる負えない状況でした。今年は感染予防の対策を考慮しながらめばえの3グループでの交流会を実施する予定で考えております。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	38	1	0	2	・最初に担当から説明があった。	契約時に運営規定、負担額などの利用するにあたって必要な内容について説明しています。今後も分かりやすく丁寧な説明を心掛けています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	41	0	0	0	・詳しく説明があり、質問にも丁寧に返答を頂いた。	日々の支援や面談の中でご本人やご家族から得られたニーズに応えられるよう、作成に努めております。内容の説明と今後の方針の確認につきましては今後も丁寧な対応を心掛けて参ります。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(iv)等)が行われているか。	36	2	0	3	・昨年参加させて頂き大変勉強になった。 ・家庭での声掛け等アドバイスが有り難い。 ・ぜひ参加したいが平日は仕事の関係で参加が難しい。	・毎年ペアレントプログラムを実施し、家庭でできる対応や子どもとの関わり方を職員や保護者間で情報を共有しながら一緒に考えて学んでいきます。実施終了後にはフォローアップ研修を設けており、その後の家庭での状況を確認しています。 ・土曜日・祝日にも実施ができるようにスケジュールの日程を再度確認しながら検討していきます。

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	40	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・他グループの職員でもバスで様子を教えて頂いたり、電話、連絡帳で丁寧に教えて頂き、全員が一人一人を支援している。 ・その日の活動内容や様子を連絡帳で教えてくれるので助かる、楽しみでもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・めばえ全体で子どもたちの支援をして、成長していけるように心掛けています。また、日々の様子をお伝えすることで、子どもたちの気付きや変化、成長した喜びを一緒に共有できることが私たちのやりがいや励みになります。 ・今後も子どもたち、保護者共に安心できるように丁寧な情報共有に努めて参ります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	40	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・困り事など一緒に考えてくださって支援の対応や提案をし、実行すると改善されているのでありがたい。 ・困ったときにはいつも時間を作ってくれてありがたい。 ・面談時にアドバイスをたくさんいただいている。 	定期的に面談を実施させていただいています。また、必要に応じて相談や面談の時間を設けています。今後も専門士とも連携を図りながらより充実した助言ができるように努めて参ります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか(研修会、茶話会、家族通所、親子療育等)。	26	7	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があればぜひ参加したい。 ・コロナが収束したら保護者会や親子療育等参加したい。 ・コロナ禍で難しいと思う。 	・今年度はコロナウイルスの影響で交流の機会が少なかったのですが、ペアレントプログラムを実施しました。今後、感染予防を考慮した上で試行錯誤しながら交流する機会が増えるよう努めていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に、迅速かつ適切に対応されているか。	36	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎や通所日の変更等、いつも快く対応して頂き大変有り難い。 	・保護者の要望や子どもさんの実態に応じて、迅速かつ適切に対応できるように努めて参ります。何かありましたらいつでもご相談ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	40	0	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	37	2	0	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	41	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	35	3	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練されているか分からなかったため 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練に関しては、毎月様々な事態を想定した訓練(火災、風水害、土砂災害、行方不明捜索など)を活動にて実施し、連絡帳でお伝えしています。また、各担当から月便りを通して防災や保健衛生について説明をしています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	40	0	0	1		

満足度	②②	子どもは通所を楽しみにしているか。	36	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・めばえの通所をいつも楽しみにしている。「今日めばえ?」「今日楽しかった。」と笑顔で教えてくれる。 ・いつも楽しく通所している。めばえの日を伝えると笑顔で「やった」と言っている。 ・たまに行きたくないと言うが、行ったら行ったで楽しんでいるので問題ない。 ・その時期の波があるように感じる。 ・その日に一緒に活動した職員の名前、活動内容、給食のメニューを教えてくれる。 ・バスに乗る際の様子が泣き顔から笑顔になってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのご意見、ありがとうございます。子どもたちの笑顔や成長、保護者からのご報告が私たちの喜び、励みになります。今後も子どもさんと保護者ともにめばえに通うことを楽しみに思っただけのように日々、支援の質の向上に向けてより一層精進して参ります。
	②③	事業所の支援に満足しているか。	39	0	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・めばえに通所していなかったら、こんなに成長できていなかったらと感ずる。細やかな支援のおかげで、希望を持って育児ができています。 ・細かな支援と温かい言葉掛けなど本当に見習いたい所が多く感謝している。 ・子どもの成長を感じ、満足している。親子共々助かっている。 ・いつも優しく指導・支援して頂き感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのご意見、ありがとうございます。今後も、子どもたちの育児のお手伝いや支えになれるようご家族と連携を深めながら支援させていただきます。職員一同、ご期待に添えることができるよう精一杯努めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

御協力ありがとうございました。

○この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け 児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。